



「北条ふれあい館岩崎屋」

商店街を応援します!

地域のなかで、そのまちに暮らす人々の暮らしを支えてきた
商店街の活性化が大きなテーマとなっています。

県では、地域でがんばっている商店街を、さまざまな形で応援しています。

商店街の活性化へ向けて

商店街は、単に商業機能としてだけでなく、近所の人たちの交流の場など、「まちの顔」として人々の暮らしや地域社会に大きく貢献してきました。

しかし、現在、地域の人々の暮らしを支えてきた商店街は、中心市街地の空洞化、消費者ニーズの多様化や空き店舗の増加などにより、大変厳しい状況にあります。

今回は、独自の取り組みや工夫で、活気を呼び戻している二つの商店街を紹介します。

明治時代の店蔵を交流の拠点に

つくば市北条商店街

筑波山神社への参道である「つくば道」、その起点にある北条地区は江戸時代から明治・大正にかけて筑波山のもと周辺の商業の中心地でした。北条商店街では、現在でも残る土蔵づくりの店蔵（みせぐら）を活用し、商店街の活性化に取り組んでいます。

平成十九年に県の「がんばる商店街支援事業」の採択認定を受けて、商店街の中心部にある「大塚家店蔵」（屋号・岩崎屋）の改修工事を筑波大生の協力により行い、同年十月二十一日に「北条ふれあい館岩崎屋」をオープンさせました。



大勢の人でにぎわう岩崎屋の店先

店頭スペースには、北条の物産品の販売コーナー、商店のPRコーナー、北条と筑波山地域の情報検索コーナーがあり、老舗の商店の趣が残っています。一階は、筑波大生と地元の人たちが協力して営業する「CAFE 岩崎屋」、二階は、北条の古い写真などを展示する「ギャラリ― 百日草」となっています。

北条街づくり振興会副会長の高津達夫さんは、「岩崎屋を地元の人が気軽に来られる交流の場、観光客に対しての情報発信の場にしていきたいです。また、商店街に残る店蔵も含めて散策していただき、たくさんの方に北条に来てほしいですね」と話していました。

<http://www.hojo-fureaikan.jp>
（「北条市」「歴史探訪」などの新たな取り組みも紹介）

ドーナイト・マーケットでにぎわいを ひたちなか市明神町商店街

那珂湊の魚市場に近い明神町商店街では、かつてにぎわった時代の活気を取り戻し、まちのあり方を見直すために、若手商業者を中心に発起して街づくりに取り組んでいます。

県のセミナーに参加するなどして研究を重ね、開催したのが、ドーナイト・マーケット（ナイトバザール）というイベントです。平成九年に第一回が開かれ、今年の五月で百二十八回を迎えました。毎月第三土曜の午後六時に始まるマーケットには、毎回、各地から大勢の人々が訪れ、明神町商店街はにぎわいます。

マーケットでは、スタンプリアー、市民ギャラリー、フリーマーケット、子どもを対象としたミニイベント、模擬店、移動店舗などが開かれます。スタンプリアーは、加盟店に設置したスタンプを三店舗分もらおうと抽選ができるもので、約五百人を対象とし、エコバッグなどの環境に配慮した景品を提供しています。模擬店は障害者施設や子供会、地元那珂湊一高などの団体が出店しています。移動店舗は、地域外の農業者や商業者が出店し、PRと交流を図っています。

また、路上でのオセロゲームなどのミニイベントは、子どもたちにも大人気です。少子高齢社会を迎え、地域のコミュニケーションがますます

重要になってくると言われていますが、このマーケットでは、お年寄りから子どもたちまで、いきいきと活気にあふれ、地域の連携の輪が広がっています。

明神町商店街ドーナイト・マーケット実行委員長の梅原正孝さんは、「子どもたちに、このまちに生まれ育って良かったという体験をさせたい。それが大人になったときのまちづくりにつながっていくと思います。これからも商店街全体で力を合わせて、イベントをさらに発展させていきたいです」と意欲的でした。



路上でのオセロゲームやフリーマーケットなど子どもから大人まで楽しめる



茨城県の商店街支援事業を紹介します



1.がんばる商店街支援事業

○元気な商店街創出事業

地域ならではの創意工夫を凝らした活性化事業に対し、まちづくりの主体である市町村の連携により支援します。

・県の補助限度 5,000千円/1事業

○商店街活性化コンペ事業

若手商業者などが策定する斬新で効果的な活性化プランを公募し、公開プレゼンテーションの審査を経て選定された優秀な事業に対して補助します。

・定額補助 最優秀プラン1,300千円×1事業
優秀プラン900千円×7事業以内

第一次審査を通過した事業は、第二次審査として公開プレゼンテーションを行い、最優秀プランと優秀プランを選定します。今年度のプレゼンテーションは、7月8日(火)に開催します。どなたでも入場できますので、興味のある方はお気軽にお越しください。

会場：茨城県市町村会館講堂（水戸市笠原町978-26）

※元気な商店街創出事業、商店街活性化コンペ事業とも今年度の募集は締め切りました。

○商店街実態調査事業

商店街の実態を把握し、地域のニーズを踏まえた施策展開を図るために実施しています。

2.商店街活性化等アドバイザーの派遣

商店街活性化や観光振興といった分野における専門家や実践者などを県内外から広く発掘・登録し、地域活性化に取り組む団体に派遣します。

3.商店街活性化スキルアップセミナー

商店街活性化スキルアップセミナーを開催し、実践者による講演やワークショップを実施しています。

※第1回目を8月上旬に予定しています。商店街活性化に意欲ある方はぜひご参加ください。

